



親子で楽しめるパフォーマンス！

オーストラリアのマッド・シェフたちが台所用品を使って大暴れ！
ハチャメチャなストーリー展開で観客を席卷する迫力満点のコメディ。
ついに日本初上陸！

タイトル	Men of Steel メン・オブ・スティール
出演	Men of Steel (ヘイミッシュ・フレッチャー、タマラ・ルーズ、ステファン・ヌーナン)
作品クレジット	Men of SteelとStrut & Fret Production Houseの共同制作作品 [制作] ヘイミッシュ・フレッチャー、タマラ・ルーズ、サム・ルートレッジ [出演] ヘイミッシュ・フレッチャー、タマラ・ルーズ、ステファン・ヌーナン [音響デザイン] アーロン・カスパート、ジャレッド・ルイス [テクニカル・ディレクター] ジャレッド・ルイス [オリジナル・コンセプト] サム・ルートレッジ
日時	2009年11月13日(金) 開場18:30 開演19:00 14日(土) 開場12:30 開演13:00 開場15:30 開演16:00
会場	金沢21世紀美術館 シアター21
料金	[全席自由] 親子ペア ¥2,500 / 当日 ¥3,500 一般 ¥2,000 / 当日 ¥2,500 小学生以下 ¥1,000 / 当日 ¥1,500 【友の会会員特典】 ※美術館での購入時に限り1割引、学生会員は500円引きになります。 ただしペア券の割引はございません。(会員証とともに学生証提示) ※優先入場特典があります。開場10分前にお集まり下さい。 (入場時に会員証提示)
チケット取扱	金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072 チケットぴあ [Pコード:616-255] http://t.pia.jp/ (電子チケットぴあ) TEL 0570-02-9111 (オペレーター対応) TEL 0570-02-9999 (自動音声) ローソンチケット [Lコード:53443]
主催・お問合せ	金沢21世紀美術館 [(財)金沢芸術創造財団] TEL 076-220-2811 (交流課)
助成	Arts Victoria / オーストラリア大使館

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当/黒田 事業担当/近藤、中山
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 (広報室) FAX 076-220-2802
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



作品について



2006年メルボルン国際コメディフェスティバル フェスティバル・ディレクターズ賞受賞
2007年ロンドンタイムアウト誌 こども向け優秀作品に選出

——— ほか、数々の国際フェスティバルで多数ノミネート

主人公は人形(ヒトガタ)のジンジャーマンクッキー抜き型のカップル。二人はとある台所へ旅行に出掛けた... アダムとイヴ、そしてダーウィンの進化論を融合した「天地創造」神話のパロディで幕開け。ロマンチック(?)な映画館でのデート。そしてブロッコリーの森へ大冒険。3つのエピソードを軸に物語は思わぬ方向へ展開してゆきます。

台所で見つけたお鍋にトースター、ブロッコリーに卵、はじけるポップコーンにドッグフードまで飛び出し大暴れ。ハチャメチャなストーリー展開で観客を席巻する迫力満点のドタバタコメディ。イギリス、アイルランド、北京、香港、韓国を巡回し、ついに日本初上陸。

ヴィクトリア・カレッジ・オブ・アーツ(メルボルン)出身3人のパペット集団が、私たちの住む消費社会をユーモラスに描く作品です。

プロフィール



メン・オブ・スチール Men of Steel

オーストラリア・メルボルンを拠点に活動するパペット集団。メンバーは共同制作者であり人形師のヘイミッシュ・フレッチャーとタマラ・ルーズ、人形師のステファン・ヌーナン、音響デザイナー・テクニカルディレクターのジャレッド・ルイス。劇団名と同名のデビュー作品「Men of Steel」が2006年メルボルン国際コメディフェスティバルでフェスティバル・ディレクターズ賞を受賞。他にもザ・エイジ・クリティクス優秀賞、グリーン・ルーム賞最優秀パフォーマーアンサンブル賞など数々の賞を受賞している。オーストラリアのみならず、2007年にイギリス・エディンバラで国際デビューを果たし、イギリス、アイルランド、北京、香港、韓国での公演を行う。今回は高知、金沢を巡回する初来日公演となります。

ヘイミッシュ・フレッチャー Hamish FLETCHER (人形師)

1995年に仲間とともに人形劇団Kneehigh Puppeteersを創設、国内外でツアーを行う。2000年シドニーオリンピックの開会・閉会式で曲芸師として出演。2005年愛知万博のオーストラリアイベントのため日本に滞在経験を持つ。国内外の大型イベントで人形劇の副ディレクターも務めている。

タマラ・ルーズ Tamara REWSE (人形師)

2004年より人形師、パフォーマー、デザイナー、人形制作者、ディレクターとして活躍。2005年、メルボルンフリンジフェスティバルで先鋭的な人形作品として受賞。2006年にアデレードフリンジフェスティバルに参加し、その後ヨーロッパでも国際パペットフェスティバルへの参加や共同制作を行っている。

ステファン・ヌーナン Stephen NOONAN (人形師)

人形師、ダンサー、アートエドゥケーター。複数の劇団と創作活動を行い、韓国、日本、中国、米国、シンガポール、香港、ベトナムで公演。2009年にはソロ作品を上演。2008年南オーストラリア政府教育芸術大臣賞を受賞したことを機に、ニューヨークのリンカーンセンターなどで指導者として招聘される。

ジャレッド・ルイス Jared LEWIS (テクニカル・ディレクター)

2005年ヴィクトリア・カレッジ・オブ・アーツ舞台制作学部を卒業。在学中に音響、照明、オーディオビジュアルデザインを学ぶ。卒業後、Men of Steel初め数々の作品の音響デザインや照明デザインを担当。新しい技術を舞台やパフォーマンスに展開することを主眼に制作活動を行っている。

日本公演
スケジュール

高知県立美術館ホール 〈全3回公演〉

11月7日(土)13:00~14:00/16:00~17:00、8日(日)13:00~14:00

金沢21世紀美術館シアター21 〈全3回公演〉

11月13日(金)19:00~20:00、14日(土)13:00~14:00/16:00~17:00

※チラシ、web (<http://www.kanazawa21.jp/>) も併せてご覧下さい。

※上記プログラムについて、貴媒体にて広く掲載・告知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

※写真をご希望の場合や当日のインタビュー及び取材をご希望の方は、広報室までお申し付けください。お待ちしております。